

北秋田市教育委員会
平成28年10月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 平成28年10月27日(木)
2. 招集場所 旧北秋田市中央公民館2階 式場
3. 開会及び閉会 開会：午後1時 閉会：午後2時30分
4. 出席委員 委員長：永井 高道 委員：佐藤 正俊
委員：吉田 美樹 委員：小林 真
委員(教育長)：三澤 仁
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：長崎 幸雄 総務課長：松橋 久司
学校教育課長：遠藤 元博 生涯学習課長：宮腰 正樹
スポーツ振興課長：水木 正範
総務課総務係長(書記)：三澤 忠博
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 **【教育長報告】**
 - (1) 10月の学校の状況
 - (2) 小・中学校再編計画に係る説明会について
 - (3) 第41回全国遺跡環境整備会議について
 - (4) 地方教育行政功労者表彰について
 - (5) 理科・社会科研究発表会について
 - (6) 全国学力学習状況調査について
 - (7) その他**【各課長報告】**
 - ・10月の行事報告、11月の行事計画
9. 附議案件 (1) 議案第31号 北秋田市図書館条例の一部を改正する条例案の北秋田市議会提出について

10. 会議録

永井委員長	<p>ただいまから、10月の定例教育委員会を開きます。 最初に署名委員ですが、2番の佐藤委員にお願いします。 前回の会議録について何か加除するところがあればお願いします。</p>
各委員	<p>ありませんでした。</p>
永井委員長	<p>特に無いようですので、承認をお願いします。 それでは、報告を三澤教育長からお願いします。</p>
三澤教育長	<p>10月もあたふたと過ぎ、だんだん冬が近づいて来ました。学校もいろんな行事があり、非常に多忙な状況でありました。そういう中で昨日も市の校長会で話しましたが、私がおやっと思ったことが2つありました。</p> <p>1つは、10月1日に大館桂桜高校の開校式がありました。生徒は新しい高校で4月から学んでいますが、開校式が10月に行われ、県知事以下たくさんの著名な方々が出席しました。式では知事を始め来賓の方々がお話するのですが、お話の始めに号令かける人がいるのですよ。北秋田市では幼稚園の子ども達も黙っていても会釈するようにできているのですが、高校生が号令一過のもとに会釈しているというのに違和感を覚えました。黙ってみていて、その人に合わせて会釈すればいいのに、いちいち担当の先生が声を大きくして「礼！」と気合いをかけなければならない状況は、依然として昔からあったなと思い出しました。合川高校は途中で止めさせました。</p> <p>それから、森吉中学校の学校祭の合唱コンクールを聴きに行きましたが、とても良かった。ただ、子ども達が一生懸命歌っているのに、側にいた母さんがこそそと話ししている。終わってから、生徒が一生懸命歌っているのになぜ黙って聞けないのだ、と怒りましたら素直に謝りましたが、何のためにこの場に来ているのかわきまえていない。もちろんガムをかじっている人も沢山いましたが、やはり大人が子どもに大人の良い姿を見せなければいけないのだが、逆に子ども達に学ぶ部分がいっぱいあったなと思いました。</p>

それから昨日、石巻市の大川小学校の津波で亡くなった子ども達の裁判の判決が出ましたけれど、確かに児童74名、教職員10名が亡くなって、なぜ亡くなったかという真実が分からないままに結審したわけですが、そこで問われるのは、子ども達の命を預かっている学校の教職員は、このような咄嗟のことが起こった時にどうしなければならないのか、と常に考えていなければならないと思いました。このケースも、地震が起きて避難して51分もただ黙っていて、結局津波が来て寸前に逃げただけでも波に吞まれてしまった。なぜその51分間に何か手を打てなかったのか、なぜ裏山に逃げなかったのかということが悔やまれてならなかったのだと思います。こちらには津波も来ないし、突発的な大きな災害もないが、今の時代何が来るか分からない。大きな地震が来て、地面が割れるかもしれない。そういう時に、学校の教師はどうしなければいけないのか、子どもの命をどのようにして守るのかということを絶えず考えておく必要があるのではということ今回痛切に感じましたので、機会があったら話ししなければならないと思っています。

1. 10月の学校の状況

(1) 児童数・生徒数

・小学校 1,238名（増減無し）、中学校 654名（1減）、計 1,892名（1減）

(2) 事故報告・職員の異動

・小学2年生。右足第3．4指付け根の骨折。校内の休み時間にドッジボールで遊んでいた時の事故。

・中学3年生。右手首骨折。体育の授業で跳び箱を飛び越えてしまいバランスを崩して事故。

(3) 不登校の状況（9月分）

・小学生2名、中学生11名、計13名（2増）

(4) 栄光

・資料のとおり

2. 小・中学校再編計画に係る説明会について

・新聞記事写しのとおり

3. 第41回全国遺跡環境整備会議について

	<ul style="list-style-type: none"> ・全国各県における遺跡が整備されてきている意見交換する場ですが、北は北海道から南は熊本まで来てくれた。 <p>4. 地方教育行政功労者表彰について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加賀前教育委員長が10月14日に表彰を受けた。 <p>5. 理科・社会科研究発表会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの小学生が夏休みに研究した課題について、堂々と発表した。理科は121人、社会は69人の児童が発表した。 <p>6. 全国学力学習状況調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙資料のとおり <p>7. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豪風関の県民栄誉賞祝賀会が大々的に行われた。
永井委員長	非常に重要なので、遠藤課長お願いします。
遠藤学校教育課長	<p>検討委員会主催の説明会は5ヶ所で行われました。実は昨日から要請を受けての説明会を行っています。昨日は阿仁合小PTA、31日は阿仁合保育園PTA、11月2日が大阿仁小PTAです。地域の人たちを入れずにPTA独自に主催して、要請を受けて昨日阿仁合小PTAに行ってきた。阿仁合小は、最初の説明会で怖くて言えない雰囲気になってしまったということと呼ばれています。阿仁合保育園も同様です。大阿仁地区は、ほぼ統合に反対ということで、地域も保護者も一致団結しています。実は、PTAで独自にアンケートを取っているのですが、阿仁合小、阿仁合保育園は大部分が統合を進めてほしいということです。大阿仁保育園では20%しか賛成がないし、大阿仁小は賛成ゼロです。その位同じ阿仁地区でも考えが違います。そして昨日、阿仁合小PTAで臨時PTA総会という形になりました。結論としては、PTAの総意として、大阿仁小が無理みたらどうかから前田小学校との統合を是非進めてほしいと。そして時期はどのように考えていますかと言ったら、出来るだけ早く、明日からでもいいという感じでした。最短でいうと30年度からになりそうですが、そういう意見がPTAの総意として出たということに検討委員会に伝えながら決定しなければ</p>

	<p>いけない。阿仁合小のPTAの人からは、地域の人達は反対するだろうが、地域の人達の意見によって私達の総意が潰れるのではないかと聞かれました。だけど私の考えと断っておきながら、確かに地域の意見も尊重しなければいけないが、皆さんが総意と言って出しているのであれば、実際に子育てに関わっている皆さんの意見は検討委員会でも尊重せざるを得ないのではないかと。終わったら自分たちの思いを伝えられて良かったという感じでした。</p> <p>アンケート結果は、阿仁合保育園もほとんどが統合を進めてほしいという、同じような感じであります。同時に中学校もそうしてほしいという、小学校も中学校も出来るだけ早くという意見でした。</p> <p>一方、大阿仁小のPTAはどのようなことと呼ぶのかというと、想像ですがたぶん不安なのです。どんなにアンケートがゼロという結果でも、それを無視して強行突破されるのではないのかと。もっと反対の意見を述べたい、聞いて欲しいというのではないのかと思います。それくらい地域も子育てをする親御さん達も一致して同じように反対するのであれば、無視することはできない。検討委員会ではそうなるのではないかと思います。</p> <p>ただ、大阿仁小も大阿仁保育園も合同になるのですが是非聞いてみたいのは、この後15人とか10人台に突入した時に、それでも同じ考えでいるのですかと聞いてみたいと思います。中には1人になっても学校を残してもらいたいという人もいますようです。</p>
永井委員長	<p>教育長と遠藤課長から具体的な説明があったわけですが、ご質問等ありましたらお願いします。</p>
佐藤委員	<p>中立の立場で大阿仁地区の説明会に出席させていただきました。反対する姿勢というか態度というのがとても大事だと感じました。賛成意見を出せないような状況の言い方なので、そこが厳しいなと思いました。その後、阿仁中学校の学校祭に子ども達の様子を見ながら行って来ましたが、先生と生徒と一緒に作り上げる子ども達の場面を見ながら、とても温かい学校経営をしていると思いました。最初わからなかったのですが、頭も坊主で子どもと思っていたのですが、1年の学級担任が指揮棒を振っていて、指揮を振らなければいけない人数になっているのです。阿仁中の1年生は確か10人切っていて、ピアノを弾く子どももいなくて先生がピアノを弾いていて、指揮が学級担任でした。とても良かったのですが、やはり声が</p>

	<p>低くて、人数が不足なのでしょう。これを小学校に置き換えてみたのですが、学校がこれからどうなっていくのかと。確かに1人2人と小さくなっていった時にこれで良いのかと。学校はたくさんの子どもがいて、そして学習していくのが正常な学校じゃないかと心配しました。でも、大阿仁地区の状態をみると、説明する方も容易でないと感じました。</p>
小林委員	<p>頑なに反対する人達というのは、統合しないでいる最大のメリットというのはどういうところに根ざしているのですか。</p>
遠藤学校教育課長	<p>とにかく大阿仁小は今の状況が良いわけですよ。地域とも子どもの数が少なくなったので、地域運動会とか地域学習発表会とか、地域との連携が非常に良くて、学力も高い。学校と地域や親との関係も、少し阿仁地区とは違い、まとまりが良くて、満足している。いくら社会性がどうのとか、人数がいれば子ども達が成長するとか話ししても、今何も困っていない。我々からすれば15人も30人も同じなのですね。距離も少し心配なところもある。やはり今何ら不便がない、複式でも良いのだというのが最大の原因ですね。</p>
三澤教育長	<p>やはり学校が無くなると地域の衰退に拍車がかかるということでしょう。でも学校が残っていても、おそらく人口はどんどん減っていくから、学校があれば地域がまとまるかもしれないが、衰退を防ぐためにみんな考えていかなければならないし、学校に頼っている部分があると思います。学校の状況をみれば、1年生は男の子1人です。子どもの身になって考えていただきたい。ずっと6年間1人でいて、将来同級会も開けないし、女の子がいなくて大きくなって女の子の接し方も分からない。そういった大きな問題もはらんでいるが、そういったところを見ていない。目が行かない。あるいは、4人の学級に女の子が1人しかいないとか、そういった歪な構成のところ6年間も育つとどういう風になるのか。</p>
遠藤学校教育課長	<p>阿仁合小のアンケートを見ると賛成がほとんどなので、我々が危惧しているようなことを親は書いている。このままの人数の中で子どもが生活していけば、いろんな社会性やコミュニティ能力などが育ちにくいからダメなのだと理解して、親も感じているのですよ。やってほしいというのが前提なので、大阿仁はやってほしくないの</p>

小林委員	<p>で考えられないという違いがある。</p> <p>地域との密着型活動とかはこの先も続けられると思うのですが、統合しても子どもは阿仁に移るわけではないので、住んでいるところは実際大阿仁地区にいるわけだから、その人達が仲間同士で集まって飲み会をやってもらえばいいし、そういうことはいくらかでも出来ると思います。</p>
三澤教育長	<p>むしろ我々が恐れていることは、親の中には引っ越す、子どもを連れて別に行くという家族が出てこないとも限らない。通えるうちはいいのだが、通うことが出来ない、子どもの将来を考えてどこかに居を移していなくなるかもしれない。なかなか難しい問題ではあります。</p>
佐藤委員	<p>やはり小学校で身に着けなければいけない勉強以外のいろんな面が大事なわけでも、今それを考えられないのではないか。自分達もそういう環境の中で育ってきて今こうあるのだから、何も心配ないのだと。なかなか難しい課題だなと思っています。</p>
三澤教育長	<p>その子どもがずっと大きくなってもその地域に住んでいられればよいが、どこかに出た場合どうなるのかと心配している。</p>
遠藤学校教育課長	<p>昨日、阿仁合小のPTAが終わった後にPTAの三役の方と話したときに、もしも阿仁合小が先に前田小と統合して、後から児童が少なくなって大阿仁小が統合させてくれと言ったときは、大人の対応で迎えましょうと言って終わりました。</p>
永井委員長	<p>今の話しのような方向が考えられますね。いろんな形で状況の説明がされていると思うのですが、学校を中心にして地域のコミュニティを形成しているものだから、婦人会の活動も全部小学校を単位として活動しているのですよ。大阿仁の場合は。</p>
佐藤委員	<p>学校自体が温かいのですよ。誰を見てもとてもよく見えるのですね。先生と子どもの関係も。地域の方々の関係もとても良い状況に大阿仁地区はあるのです。だから難しいと感じます。地域ぐるみでやっていますからね。</p>

三澤教育長	大阿仁小の学校訪問はいつか。教育委員会で学校訪問がありますので、是非学校の状態、子どもの姿をご覧になっていただければと思います。
永井委員長	11月2日の説明会は、その後阿仁合小の状況が伝わっていて変化が現れるかということですね。
遠藤学校教育課長	阿仁合小の状況も伝えますが、余り変わらないと思います。
三澤教育長	現在の北秋田市の人口の状況をみれば、阿仁地区は10歳未満0～9歳までは80人です。10歳台、20歳台、30歳台、40歳台は100人台、50歳台360人、60歳台602人、70歳台503人、80歳台519人、90歳台117人。これが10年後20年後はどう変わっていくか。
小林委員	今日の新聞に出ていましたよね。秋田県の各市町村の高齢化率が。
三澤教育長	50歳台まで1,051人、60歳台以降1,741人。
永井委員長	先ず秋田県が来春には99万人台になるという予測が示されているし、北秋田市の高齢化率が40%台になる。
遠藤学校教育課長	阿仁中が今46人ですが、来年は36人になるのですよ。今生まれている子どもが入る頃には28人になります。
三澤教育長	阿仁中が一番生徒多いときは554人もいた。阿仁町の小学校が昔一番多い時は1,945人もいた。中学校は944人もいた。今は数十人でしょう。
小林委員	子どもの意見はこの際無しなんですか。
三澤教育長	やはり子どもの意見も聞かなければいけない、どういう気持ちでいるのか。
永井委員長	かなりの人達がビジョンを出すのも良いのだけれども、保護者や

	<p>子ども達の意見もしっかりと聞くべきだという発言があったということです。</p>
佐藤委員	<p>子どもの意見もああいう状態だと、家の中で相当爺さん婆さんと話ししていると思います。</p>
遠藤学校教育課長	<p>子ども達はたぶん今に満足しているので、他に行く不安より今が良ければいいと。仮に小学生にアンケートを取っても今すごく満足していて、楽しければ敢えてということにはならないと思います。</p>
永井委員長	<p>でもこういう風な状況になる可能性があるという資料提示した上で、今後どういう風に考えられるかという設問の仕方をしないと必ず聞かれると思うのですよ、子ども達はどういう考えをしているのか。自分達の将来をどういう見通しを持っているのかと質問された時に、こういう調査があるのと無いのとは違うと思うし。</p>
三澤教育長	<p>子どもは実際そうになってみて初めて前と今を比べることが出来るけれども、現状の問題はなかなか良さを発見出来ないと思う。</p>
小林委員	<p>阿仁の小学校はお試しの交流授業とかは無いですか。</p>
遠藤学校教育課長	<p>宿泊訓練とか修学旅行は一緒に行っています。バスを借りるにしても人数が少ないので、社会科で施設を見るにしても結構交流しています。</p>
三澤教育長	<p>それは子ども達が楽しんでいるから。</p>
遠藤学校教育課長	<p>最高に楽しんでいる、そういうことを経験している学年であればと思うが、それとこれが結びつくかは子ども達に聞かないと分からない。</p>
永井委員長	<p>鷹巣小の学習発表会において、全校合唱するときの指揮者が西小出身の6年生で、もう自信に満ちて指揮をしていて、周りの坊沢の保護者達が非常に喜んでいました。最初の頃はいろいろなトラブルがあったり、学校に行きたくないということがあったけれども、それを乗り越えていった。</p>

	<p>そして、深関の集合する場所が寒そうなので、アート住備の永井さんが中心となって待合室を作っているそうです。それを是非報告してくれと頼まれてきました。そういう風な形でも表れていますし、今のところいい方向に行っているのではないかと思います。</p>
三澤教育長	<p>深関からは何人乗っているのか。</p>
遠藤学校教育課長	<p>地区で一番多いです。20人以上です。</p>
三澤教育長	<p>その人数が入りますか。</p>
永井委員長	<p>入ると思います。それは子ども達だけでなく、年配の人も使えるものです。</p>
遠藤学校教育課長	<p>大阿仁小の保護者が米内沢小の友達のお母さんに誘われて米内沢小の学習発表会を見に行ったそうです。そうしたらその親がわざわざ米内沢小の校長に、学校がある程度規模があればこんなことが出来るのかと、合唱とかを見てしみじみと伝えたそうです。米内沢小の校長が私に教えてくれました。やはり親達も常にそれしか見ていないので、それに満足しているのです。ところが人数いるとこんな素晴らしいことができるのだと他を見て初めて分かったということです。だけでもその人も統合には反対の一人ですが。</p>
永井委員長	<p>そうすると方向としては、パブリックコメントを集約して予定どおり来年に進めることになりますか。</p>
三澤教育長	<p>まず、すんなり行くところと大阿仁小のように全員反対のところは無理して統合することは出来ないと思いますので、検討委員会で各説明会やパブリックコメントの意見を集約して、騒動にならないように、しこりを残らないように進めていきたいと思っています。</p>
永井委員長	<p>今日までの取り組み、その他大変だったと思いますが、これからが正念場だと思いますのでよろしくお願いします。 それでは、行事報告を松橋課長お願いします。</p>

松橋総務課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/26 教育委員会事務点検評価会議 <p><行事計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/10～11 全国学校給食研究大会（庄司栄養教諭発表） ・11/24 第2回総合教育会議
永井委員長	それでは、遠藤課長お願いします。
遠藤学校教育課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/22 理科・社会科発表会（鷹巣中） <p><行事予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/1～22 教育委員訪問 ・11/5 学校再編プラン説明会（阿仁中）
永井委員長	宮腰課長お願いします。
宮腰生涯学習課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/1 NHK公開番組「ラジオ深夜便の集い」（文化会館） ・10/6 大館秋北公民館連合会館長職員研修（県防災センター） ・10/13～14 第41回全国遺跡環境整備会議（コムコム他） ・10/14、28 家庭教育支援指導者研修会（交流センター） ・10/29～30 北秋田市文化祭 <p><行事計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/3 第11回浜辺の歌音楽祭 ・11/8 北秋田市社会教育委員の会 ・11/17 全国史跡整備市町村協議会臨時会（議員会館）
永井委員長	水木課長お願いします。
水木スポーツ振興課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/2 秋田25市町村対抗駅伝ふるさとラン！大館大会

永井委員長	<p><行事予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/23 スポレク・ミニテニス大会 <p>ただ今の報告に対して何か質問等ありますか。</p> <p>特になければ、4番案件の議案第31号北秋田市図書館条例の一部を改正する条例案の北秋田市議会提出について、説明をお願いします。</p>
宮腰生涯学習課長	<p><「議案第31号 北秋田市図書館条例の一部を改正する条例案の北秋田市議会提出について」の説明></p> <p>平成25年6月3日から試行的に延長していた鷹巣図書館の閉館時間を、条例を改正して正式に午後5時から午後7時に変更するもの。</p>
永井委員長	<p>図書館の開館時間の延長に関する提出について、質問、意見があればお願いします。</p>
三澤教育長	<p>これによって職員の配置とかは考えているのか。</p>
宮腰生涯学習課長	<p>すでに試行的にやっていて、正職員は1人ですがその他に臨時職員がいるので、今と変わらない体制で運営できると思います。</p>
三澤教育長	<p>今までは5時閉館だが2時間伸びるとどうなるのか。</p>
宮腰生涯学習課長	<p>平成25年度からすでに試行的にやっていますので変わらないです。</p>
永井委員長	<p>そうすると施行の段階が継続するというので、特に問題はないということですね。それでは、承認ということによろしいですね。</p> <p>その他に入ってもよろしいですか。次回の総合教育会議について、もう一度確認ということをお願いします。</p>
松橋総務課長	<p>先ほど申し上げましたが、11月24日に総合教育会議を行います。場所は市役所3階の大会議室です。</p>

三澤総務係長	<p>来月の定例教育委員会ですが、11月24日が木曜日ですので、同じ日の午後1時から定例教育委員会を予定しています。</p> <p>それと来月の教育委員長・教育長会議の出欠を確認しますがどうですか。車を支度しましたので、後日時間等連絡します。</p>
永井委員長	<p>それでは重要な会議が何点か今確認されましたので、よろしくお願いします。あと他にありませんか。</p>
佐藤委員	<p>22日に新しい自動車道が開通し、大館方面からの通勤が変わったようですか、先生方の情報は何か入っていませんか。</p>
松橋総務課長	<p>車の量はかなり多くなって、実は南中の通学が非常に危険な状態になっていて、学校教育課長が先日警察と国交省に行って来ました。</p>
遠藤学校教育課長	<p>ちょうど南中から行くと上がっていくところに信号が付いていなくて、曲がるとすぐ自転車が通るところがあるのですが非常に危ないということなので、開通式の時に担当課長が来ていたので一緒に見ながら、周辺に歩行者に注意を促す看板を4ヶ所、運転手に歩道があると注意を促す看板を7ヶ所に設置しました。このあと南中側に70～80メートル行ったところに横断歩道を付けるよう公安にお願いしています。信号は今のところ無理で、横断歩道を付けるとその危ないところを通らずに向かい側に渡って、南中まで全部歩道を通って行けるようになります。</p>
長崎次長	<p>上野集落と脇神集落に繋がる旧道路の箇所に対しての横断歩道ですね。</p>
遠藤学校教育課長	<p>それを今お願いしていて、早ければ11月か12月には可能性があるということです。もしそれができなければ、来年度早々には是非やりたいとの話しでした。今一番危険な場所の向かいに工事行っているところがありますが、来年度中にはできるそうです。国交省では、そこと一番危ない入り口に信号付きの横断歩道を予定しているそうです。そのために配管工事も全部やっていて、国交省でも道路を設計する段階から公安にお願いしているそうですが、実際に決めるのは公安だそうです。信号の設置は県内でも毎年2つか3つし</p>

	<p>かないそうです。それをどう判断するか国交省でも分からないそうです。その信号が設置されればかなり危険を解消出来ると思います。今最初なので、国交省でも人を雇って朝夕には人を配置して、安全確認や指導を行っています。もちろん地域や学校でも人が付いていますし、集会を開いて子どもに指導をしたり、南中からお願いして中央小や南小との連携をとりながら行っています。</p>
永井委員長	<p>車で通過するだけでも数が多くなっているのです、すごい神経を使いますよね。</p>
佐藤委員	<p>先生方はどうなっていますか。</p>
遠藤学校教育課長	<p>桂桜高校の先生が新しい道路を使ったらとても早くなったという話は一部聞いていますが、中学校や小学校の先生は分かりません。</p>
佐藤委員	<p>先生方がもしそれを使うとしたら、通勤のための届け出が必要になるのでしょうか。</p>
松橋総務課長	<p>うちの方の集落で大館の工業団地に通勤している人がいるのですが、今度仁井田のインターチェンジに降りられるので近くなったと言ったら、その道路は通らないそうです。なぜかと言うと、確かに距離は短くなったが、仁井田のインターで降りて田代から大館南中を通る道路は、大館方面から来る車ですごく混雑するそうです。工業団地に曲がる道路が大渋滞するので、かえって時間がかかるみたいですね。だからルートを変えないで、比内の方から通うそうです。結局、比内から田代の間の道路も拡幅とかなないと、その辺が渋滞するようです。私も日曜日に高速を使って黒石の方まで行って来たのですが、南中の入口から黒石まで1時間かからなかったです。前は弘前に行くまで2時間かかったのですが。車の流れはだいぶ変わったと思います。帰りは7号線を回ってきて、日曜日の5時頃だったのですが、通常であれば7号線の下川沿から田代の間は車が混むのが全然混まなくて、たぶん車が向こうに流れたのだと思います。</p>
佐藤委員	<p>これから冬になるので、先生方にその道路を使う場合ある程度のスピードで走ると思うので、安全運転の指導をお願いしたいと思います。</p>

永井委員長	<p>それでは、以上で終わりますが、学校訪問は緊張して頑張りました。それから集合とかいろいろ記載されていますので、何か変更があれば担当の方をお願いします。</p> <p>最初の桂桜高校の開校式に関連して、生徒に対する礼の号令に関してですが、非常に私も違和感があったので、教頭を知っていたから尋常ではないと話ししてきました。</p> <p>あと高校関係に関しては教育長も話ししていましたが、おかしいと思うことはどんどん管理職にあげていかないと益々その状況が継続してしまうということを体験学習してきました。</p> <p>以上、終わります。</p>
-------	--

(午後 2 時 3 0 分 閉会)